

業界初の“完全防水ライン機”を初披露！おむすび・寿司製造のロボットの最前線を紹介

世界最大級 食品製造総合展

「FOOMA JAPAN 2025」出展のお知らせ

日時：2025 年 6 月 10 日（火）～13 日（金）10:00～17:00 会場：東京ビッグサイト 東 5 ホール 5P-48

鈴茂器工株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：谷口徹、以下 鈴茂器工）は、2025 年 6 月 10 日（火）から 13 日（金）までの 4 日間、東京ビッグサイトで開催される FOOMA JAPAN 2025 に出展いたします。

食品製造分野における国際的な注目度が高まる FOOMA JAPAN では、近年、北米や ASEAN をはじめとする海外からの来場者数および取材件数が増加しており、昨年同様、多くの外国人観光客やバイヤーの来訪が見込まれています。

今年の鈴茂器工ブースでは、海外戦略をさらに強化し、グローバル市場に向けた製品展示と提案を拡充いたします。世界 90 か国以上で採用されているグローバル対応モデルに加え、多様な業態、現場の課題に対応する米飯加工の提案など、幅広いニーズにお応えするラインアップを展示いたします。昨年ご好評いただいたコンパクトシャリ玉ロボット「S-Cube（エスキューブ）」も海外仕様機を展示・実演をおこないます。

食品工場向けに初披露となる完全防水型の連続のり巻き成形ラインや、シャリ玉ロボット、のり巻きカッターの操作性を向上させたバージョンアップモデルを展示いたします。おむすび・寿司製造の最新技術を直接ご体験いただける機会をご用意しております。

本展示会を通じて、鈴茂器工は『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』というビジョンのもと、「消費者」と「事業者」の皆様へ食を通じた新しい価値の創出を目指し取り組んでまいります。

“食の自動化”に向けた最新ソリューションを、ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。



■FOOMA JAPAN 2025 鈴茂器工ブース実施概要

日時	2025 年 6 月 10 日（火）～13 日（金）10:00～17:00（開場と同時に入場可能）
会場	東京ビッグサイト東 1～8 ホール（鈴茂器工ブース： <u>東 5 ホール 5P-48</u> ）

報道関係者各位

【鈴茂器工 展示ブース見どころ】

① 業界初！完全防水のり巻きラインを初披露

機械を丸ごと水洗いできる、業界初の完全防水のり巻きラインを展示・実演いたします。抜群に向上した清掃性と衛生管理性能が、食品工場やセントラルキッチンの生産性向上に大きく貢献します。

ぜひ、革新的な技術をご自身の目でお確かめください。

② 米飯調理の最前線 – おにぎり・おむすび、寿司製造ロボット

国内外で高まる寿司・おむすび需要にお応えするため、飯盛りから成形まで多機能な米飯加工機を一挙に展示いたします。食品工場で稼働する大型機から、店舗や厨房のバックヤードで活躍する小型機まで、幅広いラインアップを取り揃えております。最新の米飯加工技術をぜひご覧ください。

③ “世界 90 か国が選んだ”グローバル対応モデルを多数展示

北米、ASEAN、欧州を中心に導入が進むグローバル対応モデルを多数展示いたします。世界中の食の現場で活躍する SUZUMO グループのグローバル戦略の一端をご体感ください。

■海外市場に広がる日本食を支える鈴茂器工

世界的な“おむすび & 寿司ブーム” – 日本発の食文化が注目を集める

近年、北米やアジア諸国を中心に、「おむすび」や「寿司」といった日本発の米飯食が、日常の食卓に浸透しつつあります。

ジェトロの調査によれば、米国では 2023 年時点で日本食レストランが 23,000 店を超え、大手コンビニエンスストアやスーパーマーケットで和惣菜の展開が進み、都市部を中心に、おむすび・寿司の需要が拡大し、寿司の小売市場も大きく成長しています。

こうした世界的な潮流を背景に、鈴茂器工へのお問い合わせも増加の一途を辿っています。2023 年の海外からの問い合わせ件数は 2022 年比で約 1.3 倍に増加し、2024 年の北米向け専用サイトの公開、2025 年の鈴茂器工 HP（国内・グローバル）のフルリニューアル以降もその傾向は継続しております。

株式会社グローバルインフォメーションの市場情報によれば、世界の寿司レストラン&キオスク市場は 2024 年に 100 億 5,000 万米ドルに達し、2025 年には 105 億 2,000 万米ドル、年平均成長率（CAGR）4.84%で成長し、2030 年には 133 億 5,000 万米ドルに達すると予測されています。また、インスタントおにぎりの世界市場は 2023 年に 9 億 4,670 万米ドルに達し、2031 年には 14 億 8,230 万米ドルに達すると予測され、2024 年～2031 年の予測期間における年平均成長率（CAGR）は 5.76%と見込まれており、これらのデータからもグローバル市場における日本食の成長性が示唆されます。

この急速な市場拡大の背景には、日本食が「健康的」かつ「サステナブル」であるという国際的な評価の高まりに加え、世界的な人手不足や衛生基準の厳格化を背景とした、“再現性”と“省人化”を両立する製造体制へのニーズの高まりがあります。

鈴茂器工は、こうした課題に対し、寿司ロボットや飯盛り機、IoT 対応ライン機器などの製品を通じて、すでに 90 カ国以上への導入実績を築き、日本発の米飯食文化と現場の課題解決に貢献する技術力を融合させた製品群で、世界の「和食」を支えています。

[※ジェトロ：全米の日本食レストランは過去 12 年で 1.6 倍の 2 万 3,000 軒に、ジェトロの動向調査](#)

[※グローバルインフォメーション 寿司レストラン&キオスク市場](#)

[※グローバルインフォメーション インスタントおにぎりの世界市場：2024 年～2031 年](#)

報道関係者各位

■展示製品 見どころ

実際の食品工場で稼働する“衛生・効率”を実際に体感できる「大型機」が新製品と合わせて7ライン展示！

食品工場や大規模施設向けに、最新のライン機や防水対応機など、高性能な大型機器を実演展示いたします。巻き寿司や盛付け工程の自動化に加え、防水性能やライン連携、省人化提案する製品を展示し、一部製品は他社と連携し、製造現場の課題に対応する実践型ソリューションを多数ご紹介します。

業界初の完全防水のり巻きライン「SVR-SAE-WE」をはじめ、新型「ESSライン+海苔付け機」による連携デモでは、今市場でも人気“ふんわり・ふっくらタイプ”のおむすびを製造・ご試食いただける実演展示も予定しております。弁当容器にふっくらしたご飯の盛付けや機械化が苦手な和惣菜を盛付けできる新製品なども展示いたします。



省スペースでも活躍する、現場密着型の「小型機」を約 18 点展示！

スーパーの調理場や惣菜売場などの限られたスペースでも導入しやすい、コンパクトで高機能な小型機器を展示いたします。

シャリ玉ロボット「SSN-KTA」やのり巻きカッター「SVC-ATD」は、従来モデルから操作性や清掃性を高めたバージョンアップ製品として登場。

また、2024 年 7 月に発売されたコンパクトシャリ玉ロボット「S-Cube (エスキューブ)」は、昨年の展示で高い評価を受け、今年もご取材いただけます。



報道関係者各位

■会社概要

会社名：鈴茂器工株式会社

英文商号：Suzumo Machinery Co., Ltd.

所在地：東京都中野区中野 4-10-1 中野セントラルパークイースト 6 階

代表者：代表取締役社長 谷口 徹

設立日：1961 年 1 月

資本金：11 億 54,418 千円

事業内容：米飯加工機械、充填機械、包装資材及び寿司ロボット及び食品資材等の製造販売など

鈴茂器工企業 HP <https://www.suzumo.co.jp/>

鈴茂器工企業 HP (英語) <https://www.suzumokikou.com/>

鈴茂器工企業 HP (北米向けサイト) <https://suzumoamerica.com/>

自動配席 AI システム ARESEA 特設サイト <https://aresea.info/>

■食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ

鈴茂器工は 1981 年、世界初の寿司ロボットを開発し、以来、米飯加工ロボットのリーディングカンパニーとして業界を牽引しています。世界 90 か国以上の寿司、おにぎり、丼ものなど、様々な食のシーンで幅広く利用されています。寿司ロボットとご飯盛付けロボットにおいては、シェア No.1 を獲得(出典:富士経済「労働人口不足の未来予測から見たロボット潜在需要に関する考察」すしロボット・米飯盛り付けロボット 販売数量・金額 2022 年実績)。第 20 回外食アワード 2023(主催:外食産業記者会)を受賞するなど、業界でも注目を集めております。

人手不足が深刻化する飲食業界において、鈴茂器工は店舗業務の効率化に大きく貢献し、外食産業の課題解決に積極的に取り組んでいます。2024 年に発売されたコンパクトシャリ玉ロボット『S-Cube (エスキューブ)』や、自動配席 AI システム『ARESEA (アレシア)』など、革新的な製品・サービスの提供を通じて、飲食店のトータルソリューションを目指しています。

『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』を掲げ、細分化する食に関するニーズをいち早く捉えて市場にご提案し、常に新しいフードビジネスを開拓する企業として躍進しています。

■企業公式 SNS

Instagram https://www.instagram.com/suzumo_official/

Facebook <https://www.facebook.com/suzumo.official/>

YouTube 公式チャンネル <https://youtube.com/@suzumojapanofficial5218>

YouTube 公式チャンネル(英語) <https://youtube.com/@suzumoglobal3698>

●本件に関するお問い合わせについて●

鈴茂器工株式会社 コーポレート本部

〒164-0001 東京都中野区中野 4-10-1 中野セントラルパークイースト 6F

担当部署：戦略推進部 戦略推進課

E-Mail：suzumo-pr@suzumo.co.jp